

## VIII. 目標値

1. 一次予防を重視した健康づくりの推進 目標値

(特)・・・特定健康診査 (ア)・・・市民アンケート  
(特・長)・・・特定健康診査・長寿健康診査

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
1・健康づくりに取り組みやすい環境づくりの推進（人とまちの健康観）	(1) ライフステージに合わせた情報発信による一次予防の取り組み支援	健康寿命の延伸	男性：77.95歳 女性：80.49歳	延伸
		自らの健康に気をつけている割合の増加	82.1%	95%
		子どもの健康に気をつけている保護者の割合の増加	92.1%	95%
		健康状態に満足している/自らが健康だと思う割合の増加	中高生：89.3% 成人：76.3%	90% 90%
		健康に関する情報や知識を得るようにしている割合の増加	69.8%	80%
		第2次心も身体も健康プランを知っている割合の増加	16.2% ※参考値	50%
		※市内イベントで実施したアンケートより		
	(2) 市民、市民団体、企業の健康づくり事業への参加促進	健康づくり事業への参加者・利用者の増加	—	増加
		参加後、健康について気をつけようと感じた割合の増加	—	増加
	(3) 地域と市民がつながる環境づくりの充実	高齢者クラブ会員数の増加	2,178人	2,800人
		きらめきデイサービスの利用者数の増加	778人	1,000人
		お休み処の1日平均利用者数の増加	50人	60人
		地域とのつながりが強い方だと感じる割合の増加	29.4%	65%
	(4) 介護要因を知り、自ら一次予防対策に取り組む市民に対する支援の充実	要介護認定率の増加の抑制	13.6%	20%以下

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
2・望ましい食生活の推進（栄養・食生活）	(1) 市民が適正体重を維持するための支援の充実	標準体型の成人の割合	53.1% (特) 56.0% (ア)	70%以上
		成人の肥満割合の減少	21.7% (特) 18.1% (ア)	15%以下
	(2) 栄養バランスのよい食事をする取り組みへの支援（1日3食とる・野菜摂取・減塩）	40歳代50歳代の肥満割合の減少	37.5% (特) 28.3% (ア)	15%以下
		20歳代女性のやせの割合の減少	15.4% (ア)	15%以下
		40歳代～60歳代女性の肥満割合の減少	16.5% (特) 12.1% (ア)	15%以下
		20歳代～60歳代男性の肥満割合の減少	23.3% (ア)	15%以下
		70歳以上男性のやせ傾向の割合の減少	12.8% (特・長)	増加しない
		70歳以上女性のやせ傾向の割合の減少	25.1% (特・長)	増加しない
		肥満及びやせ傾向の児童・生徒の割合	—	前年度から増えない
		毎日朝食をとる子どもの割合の増加	88.8% (小5) 87.3% (中2) 76.3% (高校)	100%を目指す 100%を目指す 100%を目指す
		毎日朝食をとる成人の割合の増加	成人全体：84.4% 20歳代男性：58.1% 20歳代女性：51.9% 30歳代男性：65.1% 30歳代女性：77.5%	成人全体：90%以上 80%以上 80%以上 80%以上 80%以上
		主食・主菜・副菜のそろった食事を1日2回以上食べている者の割合の増加	60歳未満：34.0% 60歳以上：55.5%	50% 80%
	野菜料理を1日2回以上食べている者の割合の増加	2回以上 60歳未満：44.6% 60歳以上：68.0%	60歳未満 2回以上：60%以上	
	減塩（薄味）を心がけている者の割合の増加	3回以上 60歳未満：11.0% 60歳以上：32.2%	60歳以上 3回以上：80%以上	
		43.0%	80%以上	

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
3・運動習慣確立のための取り組みの推進（運動・身体活動）	(1) 市民が日頃から意識的に身体を動かすための取り組みの支援	日頃から意識的にからだを動かしている者の割合の増加	79.2%	90%以上
		日頃から身体活動・運動を心がける割合の増加（中高生）	83.1%	90%以上
		社会参加（就業または何らかの地域活動）をしている高齢者の割合の増加	37.1%	80%
		週に3日以上運動やスポーツをしている割合の増加（小学生）	-	増加
		運動を実施している者の割合の増加（成人）	58.0%	70%以上
		月～金の間に1日3時間以上テレビやゲームやDVDを見たり聞いたりする割合の抑制	12.9%	抑制
		月～金の間に1日2時間以上テレビやゲームやDVDを見たり聞いたりする割合の抑制	31.8%	抑制
		外遊びをする割合の増加（幼児・小学生）	89.5%	95%以上

施策	項目	現況値	目標値
(2) 運動習慣を持つ市民の増加を図るための環境整備と充実	運動習慣を持つ割合の増加（成人）	63.4%	80%以上

施策	項目	現況値	目標値
(3) ロコモティブシンドロームの認知度向上及び予防に取り組む市民の増加を図るための情報の提供	ロコチェックが1項目以上該当する高齢者の割合の減少	男性：58.0%	男性：50%以下
		女性：64.7%	女性：55%以下
	ロコモティブシンドロームを知っている割合の増加	21.3%	80%以上

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
4・心の健康を保つための取り組みの推進（休養・心の健康）	(1) 睡眠による休養が十分に取れるようするための情報提供	十分に睡眠が取れていない者の割合の減少	27.5%	20%以下
		学校で眠くなることのある小学生の割合の減少	44.8%	30%以下
		月～金の間に8時間以上睡眠をとる割合の増加	80.2%	増加
		休養による睡眠が取れている中高生の割合の増加	77.0%	80%以上

施策	項目	現況値	目標値
(2) ストレスを解消するための情報提供	ストレスを解消できる者の割合の増加	(中高生) 74.6%	90%以上
		(成人) 75.8%	90%以上

施策	項目	現況値	目標値
(3) 相談体制の充実及び相談窓口の情報提供	こころの悩みを相談できる人がいる割合の増加（成人）	80.5%	90%以上
	育児のことについて相談相手がいる母親の割合	97.6%	97%以上を維持
	保護者がゆったりとした気分で子どもと過ごす時間がある割合	94.7%	95%以上を維持
	育児に不安や負担を感じている保護者の割合の減少	17.3%	0%
	父親が育児（や家事）に参加している割合の増加	89.2%	95%以上
	子どもの早寝早起きを心がけている保護者の割合の増加	92.1%	1歳半：95%以上 3歳半以上：90%以上

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
5・禁煙及び受動喫煙防止の推進（たばこ）	(1) 受動喫煙についての理解促進にともなう、受動喫煙対策の充実	喫煙の有害性について知っている割合の増加（小・中・高校生）・肺がん・ぜんそく・気管支炎・心臓病・脳卒中・胃潰瘍・妊娠への影響・歯周病	小4：95.6%	100%
			中1：98.9%	100%
			高2：99.7%	100%
		受動喫煙の有害性を理解している割合の増加	66.7%	100%
		喫煙が及ぼす健康影響について理解した割合の増加（成人）	肺がん85.9% ぜんそく73.2% 気管支炎75.9% 心臓病58.8% 脳卒中57.3% 胃潰瘍38.2% 妊娠への影響74.8% 歯周病42.4%	100%
		喫煙者の減少（目標値は喫煙をやめたい人がやめた場合の喫煙率で設定）	男性：19.0% 女性：6.3%	15.7%以下 4.4%以下
		行政機関・医療機関における分煙の徹底	-	100%
	妊婦や子どもの前で禁煙・分煙をしている者の割合の増加（成人）	70.5%	100%	
施策	項目	現況値	目標値	
(2) COPD（慢性閉塞性肺疾患）など喫煙関連疾患の情報提供	COPDについて知っている割合の増加	21.7%	80%以上	
施策	項目	現況値	目標値	
(3) 未成年、妊婦の喫煙防止の徹底	未成年の喫煙の割合の減少（高校生）	2.8%	0%	
	妊娠中に喫煙をしている妊婦の割合の減少	3.2%	0%	

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
6・適度な飲酒を身につけるための取り組みの推進（アルコール）	(1) 適正飲酒量に関する情報提供（それに伴う多量飲酒者の減少・適正飲酒を実践する市民の増加）	多量飲酒者の減少	男性 9.3% 女性 7.3%	8% 6%
		適正飲酒量を知っている者の割合の増加	50.4%	80%
		施策	項目	現況値
	(2) 未成年、妊婦の飲酒防止の徹底	妊娠中に飲酒している（た）妊婦の割合の減少	2.0%	0%
		飲酒をしたことがある未成年の割合の減少	24.3%	0%
		今も飲酒をする未成年の割合の減少	31.2%	0%
		未成年の飲酒の有害性について知っている割合の増加（小・中・高校生）	小4：95.3%	100%
	<中1> アルコール依存症：93% 肝臓病：47% 妊娠（胎児）への影響：56.2% 糖尿病：30.3% 乳幼児・青少年への発達への影響：39.5% 動脈硬化：18.4% がん：49.2% 脳卒中：44.3% 心臓病：40.5% 歯周病：13.5%	100%		
	<高2> アルコール依存症：92.7% 肝臓病：68.5% 妊娠（胎児）への影響：59% 糖尿病：28.1% 乳幼児・青少年への発達への影響：46.7% 動脈硬化：33.1% がん：31.5% 脳卒中：34.4% 心臓病：25.9% 歯周病：16.7%	100%		

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
7・自らの健康を管理する取り組みの推進（健康チェック）	(1) 健診・予防接種の 機会の充実	妊婦・乳児健診受診率	妊婦健診 96.9% 乳児健診 87.8%	100%
		幼児健診受診率 (1歳6か月健診・3歳児健診)	1歳6か月児：90.4% 3歳児：87.8%	97% 95%
		1歳までのBCG接種を終了している者の割合	96.9%	100%
		1歳6か月までに三種混合・麻しん・風疹の予防接種を終了している者の割合の増加	DTP又はDPT-I PVの追加接種： 29.8% 麻しん風疹：88.9%	50% 95%
		健診後に事後指導を受ける必要のある者のうち、 実際に受けた者の割合	4か月 100%	95%以上を維持
			1歳6か月 100%	95%以上を維持
			3歳児 99.6%	95%以上を維持
		5歳児 100%	95%以上を維持	
かかりつけの小児科を持つ子供の割合	99.1%	100%		

施策	項目	現況値	目標値
(2) 特定健診・がん検診を 受けやすい体制の整備	特定健診受診率の増加	32.8%	60%
	※胃がん検診受診率の増加	6.0%	10%
	※肺がん検診受診率の増加	16.2%	40%
	※大腸がん検診受診率の増加	18.2%	40%
	※子宮頸がん検診受診率の増加	27.3%	50%
	※乳がん検診受診率の増加	32.2%	50%
	乳がん自己触診法を実施する者の割合の増加	31.2%	80%

※がん検診の受診率の算定に当たっては、40歳から69歳まで（子宮頸がんは20歳から69歳まで）を対象とする。

施策	項目	現況値	目標値
(3) 特定保健指導を 利用しやすい 環境の整備と充実	特定保健指導を実施する割合の増加	9.2%	60%

施策	項目	現況値	目標値
(4) がん検診精密検査受診率 向上のための啓発及び受 診体制の充実	収縮期血圧の平均値の低下	男性：129.9mmHg	126mmHg
		女性：127.8mmHg	124mmHg
	血糖コントロール項目におけるコントロール不良 者の割合（6.5%以上の割合）の減少	男性：8.7%	7.5%
		女性：4.4%	3.5%
	LDLコレステロール140mg/dl以上の者の割合の減 少	男性：26.7%	25%
		女性：38.6%	37%
	メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合 の減少	男性：41.4%	33.2%
		女性：12.2%	10%
	がん検診精密検査の受診率の増加	胃がん検診：89.5%	90%以上
		大腸がん検診：70.3%	90%以上
肺がん検診：91.1%		90%以上	
子宮頸がん検診： 84.8%		90%以上	
乳がん検診：87.3%	90%以上		

## 2. 食育の推進 目標値

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
	(1) 市民が食に興味・関心を持つための情報の収集と提供	食（食育）について興味・関心を持っている者の割合の増加	—	90%以上
		食事の量や内容に気をつけて食べている者の割合の増加	77.9%	80%以上
		食事の時間を大切にしている者の割合の増加	—	80%以上
		おいしく・楽しく食事をしている者の割合	小：85.8% 中：87.7% 成人：57.9%	80%以上を維持 80%以上を維持 70%以上
		朝食または夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の増加	— (国) 朝食＋夕食＝週平均9回	朝食＋夕食＝週平均10回以上

施策	項目	現況値	目標値
(2) 市民が望ましい食生活を実践し、健康を維持・増進するための機会の創出と情報提供 (1. 健康づくり「栄養・食生活」再掲)	標準体型の成人の割合	53.1% (特) 56.0% (ア)	70%以上
	成人の肥満割合の減少	21.7% (特) 18.1% (ア)	15%以下
	40歳代50歳代男性の肥満割合の減少	37.5% (特) 28.3% (ア)	15%以下
	20歳代女性のやせの割合の減少	15.4% (ア)	15%以下
	40歳代～60歳代女性の肥満割合の減少	16.5% (特) 12.1% (ア)	15%以下
	20歳代～60歳代男性の肥満割合の減少	23.3% (ア)	15%以下
	70歳以上男性のやせ傾向の割合の減少	12.8% (特・長)	増加しない
	70歳以上女性のやせ傾向の割合の減少	25.1% (特・長)	増加しない
	肥満及びやせ傾向の児童・生徒の割合	—	前年度から増えない
	毎日朝食をとる子どもの割合の増加	88.8% (小5)	100%を目指す
		87.3% (中2)	100%を目指す
		76.3% (高校)	100%を目指す
	毎日朝食をとる成人の割合の増加	成人全体：84.4%	成人全体：90%以上
		20歳代男性：58.1%	80%以上
		20歳代女性：51.9%	80%以上
30歳代男性：65.1%		80%以上	
30歳代女性：77.5%		80%以上	
主食・主菜・副菜のそろった食事を1日2回以上食べている者の割合の増加	60歳未満：34.0%	50%	
	60歳以上：55.5%	80%	
野菜料理を1日2回以上食べている者の割合の増加	2回以上 60歳未満：44.6% 60歳以上：68.0%	60歳未満 2回以上：60%以上	
	3回以上 60歳未満：11.0% 60歳以上：32.2%	60歳以上 3回以上：80%以上	
	—	—	
減塩（薄味）を心がけている者の割合の増加	43.0%	80%以上	

施策	項目	現況値	目標値
(3) 市民が食品表示や栄養成分表示等を活用できる環境の整備	購入時、安心して食品を購入するために食品表示を活用している者の割合の増加	—	70%以上
	栄養成分表示を食生活に活用している者の割合の増加	48.6%	70%以上

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
2・次世代育成のための食育の推進（家庭）	(1) 家庭で共に食卓を囲み、食文化等を保護者から子どもに伝えるための情報提供	家族で食卓を囲むことを通じ食の大切さや食文化を子どもに伝えるように心がける保護者の割合の増加	84.8%	100%
		夕食をたいてい誰かと食べる子どもの割合の増加（一人で食事をする子どもの減少）	小5：93.4% 中2：88.9% 高2：74.7%	増加 増加 増加
		旬を意識した食生活を送っている保護者の割合の増加	84.8%	増加

施策	項目	現況値	目標値
(2) 望ましい食習慣を子どもの頃から身につける機会の創出	食（食育）について興味・関心を持っている者の割合（再掲）	—	90%以上（国）

施策	項目	現況値	目標値
(3) 保育活動や教育活動を通じた食育の推進	食に関する指導の全体計画を作成している学校の割合	100%	100%

施策	項目	現況値	目標値
(4) 給食を通じた食育の推進	給食における和食の割合	59.2%	月平均50%以上
	残菜率の減少	牛乳：2.3%	5%以下
		主食：3.1%	5%以下
		主菜：2.8%	5%以下
		副菜：5.4%	5%以下
		汁物：4.8%	5%以下
		デザート：1.9%	5%以下
	学校給食で使用する我孫子産農産物の重量	18,014 k g	19,000 k g
	我孫子産野菜の使用割合	6.0%	重量ベース8%
	我孫子産米の使用認知度	小学：81.3%	100%
中学：75.0%		100%	
我孫子産野菜の使用認知度	小学：88.1%	100%	
	中学：78.0%	100%	

施策	項目	現況値	目標値
(5) 体験活動を取り入れた効果的な食育の推進	地場産物を活用した体験活動を実施した学校の割合	52.6%	80%
	郷土料理や行事食等を活用した体験活動を実施した学校の割合	26.3%	60%
	生活科及び家庭科以外で体験活動を実施した学校の割合	36.8%	60%

施策	項目	現況値	目標値
(6) 家庭における望ましい食習慣の実践にむけた食育の推進	食（食育）について興味・関心を持っている者の割合の増加（再掲）	—	90%以上
	保護者対象給食試食会を実施した学校の割合	100%	100%
	保護者が参加する食育の取組みを実施した学校の割合の増加	21.1%	60%

施策	項目	現況値	目標値
(7) 食育推進体制の整備	食に関する指導の全体計画を作成している学校の割合（再掲）	100%	100%
	栄養教諭・学校栄養職員が関わる授業を実施した学校の割合の増加	73.7%	100%
	栄養教諭・学校栄養職員による授業研究会の実施回数	9回	年6回以上
	食物アレルギー対応基本方針の学校職員への周知割合	100%	100%

2・次世代育成のための食育の推進（家庭）

2・次世代育成のための食育の推進（教育現場等）

基本方針	施策	関連事業等	現況値	目標値
3・地産地消を通じた食育の推進	(1) 農業拠点施設の整備と活用	1日あたりの農産物直売所の客数	227人	増加
	施策	項目	現況値	目標値
	(2) 我孫子産農産物をとる市民を増やすための情報提供の充実（あびこエコ農産物の普及・PR）	「ちばエコ農産物」栽培の認証を受けた農業者数	30人	60人
		市独自の「あびこエコ農産物」の認証（20%以上削減）を受けた農業者数	—	100人
		「ちばエコ農産物」栽培の認証を受けた品目数	56件	200件
		あびこ型「地産地消」推進協議会会員数	204人	220人
		地域で採（獲）れた食材を食べている児童生徒の割合	46.5%	70%
	施策	項目	現況値	目標値
	(3) 農家開設型ふれあい体験農園の支援	あびこ型「地産地消」推進協議会会員数（再掲）	204人	220人
		援農ボランティアの登録者数	81人	増加
		市内の学校による農業体験の参加校数	3校	5校
	施策	項目	現況値	目標値
	(4) 農業体験への参加を通じた、我孫子産農産物に愛着をもつ市民の育成（援農ボランティアの育成・増員）	市民公募による無農薬米づくり参加者数	103人	200人以上
		農家開設型ふれあい体験農園の利用者数	529人	増加

### 3. 歯と口腔の健康づくりの推進 目標値

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
全てのライフステージにおけるむし歯予防対策及び歯周病対策等歯と口腔の健康づくりの推進	(1) 市と医療機関や関連機関等との連携体制の充実			
	(2) 歯と口腔の疾患の予防及び早期発見のための歯科健康診査の充実	妊婦歯科健康診査の受診率の向上	25.2%	30%
		1歳6か月児におけるむし歯がある割合の減少	1.2%	1.2%以下
		2歳8か月児におけるむし歯がある割合の減少	7.9%	5%以下
		3歳児でう蝕のある者の割合の減少	17.6%	15%以下
		5歳児におけるむし歯がある割合の減少	29.3%	25%以下
		3歳6か月児における一人平均むし歯本数の減少	0.64本	0.5本以下
		12歳児における一人平均むし歯数	男子：0.75本 女子：0.89本	1.0歯未満 1.0歯未満
		12歳児でむし歯のない者の割合の増加	男子：61.4% 女子：63.6%	65%以上 65%以上
		小中学生の歯肉の状態に異常がある者の割合の減少	小6男子：19.4% 小6女子：10.2% 中3男子：16.3% 中3女子：12.0%	10%以下 10%以下 10%以下 10%以下
		3歳児で不正咬合等が認められる者の割合の減少	16.3%	14%以下
		児童生徒において過去1年間に個別的に歯と口腔の清掃指導を受けたことのある者の割合の増加	中学生：51.4%	小中学生：50%以上
		8020歯科健康診査受診者数の増加	312人	350人以上
		口腔がん検診受診者数の増加	252人	300人以上
(3) 市民が正しい口腔ケアによる歯周病等の予防対策・歯と口腔の健康づくりに取り組める環境の整備	毎日保護者が仕上げ磨きをする習慣のある者の割合の増加	1歳6か月：87.5% 2歳8か月：92.9% 3歳：91.2% 5歳：—	95%以上 95%以上 95%以上 95%以上	
	小中学生の歯垢の付着がある者の割合の減少	小学校低学年男子：10.8% 小学校低学年女子：9.8% 小学校高学年男子：18.5% 小学校高学年女子：10.6% 中学生男子：18.8% 中学生女子：11.9%	5%以下 5%以下 7%以下 7%以下 10%以下 10%以下	
	週1回以上、鏡を見ながら歯を磨いたり、鏡で自分の歯や歯肉の状態を観察する習慣を持つ割合の増加	— —	小学生：60%以上 中学生：60%以上	
	歯間部清掃用具を使用している者の割合の増加	中1：毎日5.9% ときどき69.2% 20歳代：16.9% 30歳代：35.1% 40歳代：40.6% 50歳代：46.5% 60歳代：49.8%	中間評価で検討 30歳代：50%以上 40歳代：55%以上 50歳代：55%以上 60歳代：65%以上	
	過去1年以内に定期健診に行き、歯石除去や歯面清掃を受けたことがあるものの割合の増加	歯石除去・歯面清掃：20歳以上：36.3% 70歳以上：41.2% 定期的に歯科健診を受けている：20歳以上：24.1% 70歳以上：35.3%	30歳代：45%以上 40歳代：45%以上 50歳代：45%以上 60歳代：45%以上	
	進行した歯周炎を有する者の割合の減少	40歳代：55.3% 50歳代：58.7%	30歳代：40%以下 40歳代：40%以下 50歳代：40%以下 60歳代：50%以下	
	インターネットを活用した健康相談（歯科）（動画の活用）	92.1%	増加	

全てのライフステージにおけるむし歯予防対策及び歯周病対策等歯と口腔の健康づくりの推進

基本方針	施策	項目	現況値	目標値
	(4) フッ化物応用等のむし歯予防対策による歯と口腔の健康づくりの充実	2歳8か月までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者の割合の増加	95.3%	95%以上
		3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者の割合の増加	88.1%	95%以上
		5歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者の割合の増加	86.7%	90%以上
		保護者がフッ化物の利用を意識している割合の増加	1歳6か月：43.8%	1歳6か月60%以上
			2歳8か月：54.9%	2歳8か月65%以上
			3歳：57.0%	3歳：70%以上
		歯磨き剤を使用している者の割合の増加	5歳：58.5%	5歳：75%以上
53.2%	全年齢で90%以上			
学童期・思春期に歯磨き剤を使用している割合の増加	中学生：43.8%	95%以上		
	高校生：33.1%	95%以上		
フッ素洗口実施園数の増加	7園	増加（20園）		

施策	項目	現況値	目標値
(5) 口腔機能の維持及び向上等生涯をおとした歯と口腔の健康づくりに取り組む市民の支援	60歳代における咀嚼良好者の割合の増加	—	増加
	歯周病と誤嚥性肺炎との関係を理解している割合の増加	48.6%	64歳まで：50%以上
			65歳以上：60%以上
	歯周病と低体重児出産との関係を理解している割合の増加	82.1%	妊婦：90%
			成人（全年齢）：40%以上
	歯周病と循環器（心内膜炎・動脈硬化等）との関係を理解している割合の増加	27.4%	全年齢で45%以上
	歯周病と脳（脳卒中など）との関係を理解している割合の増加	25.5%	全年齢で45%以上
	歯周病と代謝異常（糖尿病など）との関係を理解している割合の増加	30.8%	全年齢で45%以上
	固い物やかみこたえのあるものなど噛みにくいものが食べられない高齢者の割合の低減	21.7%	減少
	食事の時に食べこぼしや水分でむせることがある高齢者の割合の減少	10.8%	減少
口臭や口の渇きが気になる高齢者割合の減少	9.4%	減少	
80歳で20本以上歯を有する者の割合の増加	25.0本	80歳で50%以上	

施策	項目	現況値	目標値
(6) 食育及び生活習慣病対策において必要な歯と口腔の健康づくりの充実	間食として甜味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ者の割合の減少	1歳6か月：8.9%	7%以下
		2歳8か月：7.0%	5%以下
		3歳：6.3%	4%以下
5歳：—		3%以下	
歯周病と低体重児出産との関係を理解している割合の増加（再掲）	82.1%	妊婦：90%以上	
		成人（全年齢）：40%以上	
よく噛んで食べることを心がけている割合の増加	小1：73.7% 小4：80.2% 中学：51.4% 高校：38.8% 成人：—	小学生：90%以上	
		中学生：60%以上	
		高校生：60%以上	
		30歳代：50%以上	
		40歳代：50%以上	
		50歳代：50%以上	
60歳代：50%以上			

施策	項目	現況値	目標値
(7) 障害のある者、介護を必要とする者等の適切な歯と口腔の健康づくりの充実	障害者支援施設及び児童発達支援事業所における歯磨き指導実施施設数の増加	2施設	12施設以上
	障害者支援施設及び児童発達支援事業所におけるフッ化物応用実施者数の増加	47人（平成23年度）	60人以上
	障害者支援施設及び児童発達支援事業所での定期的な歯科健診実施者数の増加	136人	150人以上
	介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での定期的な歯科健診実施	—	実施